

2024年9月期 決算説明会 質疑応答

日時:2024年11月11日(月)15:00-16:00

登壇者:代表取締役 執行役員社長 舟橋孝之、取締役 執行役員 藤本茂夫

決算説明会の主な質疑応答の内容です。内容につきましては、ご理解いただきやすいよう、部分的に加筆・修正しております。
回答は全て代表取締役の舟橋が行いました。

質問1:営業体制を5つのプロフィットセンターに変更したことで、今後の見通しを教えてください

回答1:1つの営業体制から5つになり、各営業部毎に多様な戦略を試しております。10月から新体制で活動していますが、雰囲気が変わり、行動量や訪問量が増え活発になりました。また、各本部ともミドルマネージャーの機能が強化され、営業担当者が動きやすくなりました。

質問2:10月の月次KPIの進捗が良かったが、組織変更以外の別の要素があるのでしょうか

回答2:新しいリーダーが頑張ったという点も確かにあります。昨年1Qの結果が少し悪かったので、その分の見栄えの良さもあります。ただ、官公庁・公的機関、民間ともに前から提案していたものが結果につながりつつあり、活発に活動しています。

質問3:公開講座でセミナー会場を増やしていることの手応えを教えてください

回答3:現状、来場型へのお申込みが増えています。また、マーケットを分析するとセミナー会場から遠いエリアの集客が弱いことがわかりました。そのため、今後新宿エリア初の大型セミナールームを開設することで、新宿・渋谷エリアからは更に集客を増やせると見込んでいます。また霞が関をはじめ千代田区エリアから通いやすい有楽町にも開設を予定しております。エグゼクティブ向けの研修も増えているので、積み上がりは期待できると考えております。

質問4:ITサービス事業の「Leaf」に関して、コロナ禍でLMSの導入組織が増えた結果リプレイスもあると思いますが、導入組織拡大について見込みはありますか

回答4:「Leaf」はトップブランド化しております。現在、大企業からの引き合いはリプレイス要望も含め増加しております。加えて、官公庁・公的組織への導入は「Leaf」が第一候補となる先も増えております。官公庁・行政組織の行政ネットワークLGWANへ対応できるのは現状「Leaf」のみです。低価格でもありますので、まだ拡大できると考えております。

質問5:その他事業について、今期目標が18.9%増と例年に比べると強い印象ですが、どこに注力していくのでしょうか

回答5:まずは動画・eラーニング事業が知名度の向上もあり、安定して伸びる状況になっております。コンサル・アセスメント事業も知名度が上がってきました。今後も伸びると考えています。